

光部品生産技術部会 講演要旨

開催日：2017年10月19日（木） <2017-3 ①>

テーマ：「金属 3D 造形の最先端技術

欧米における AM 技術の動向と実用事例」

講演者：金安 力氏（愛知産業株式会社 専務取締役 営業本部長）

当社は 80 年にわたる溶接関連技術、最近では同時 5 軸マシニングセンタなどの工作機械ビジネスも加え、「ものづくり」に必要な情報とノウハウを含めて提案してきた技術商社である。今新たに「ものづくりの」業界で注目されている技術の一つとして、金属 3D 造形技術があげられる。それはこれまでにない新たな発想で、かつ既存技術と補完しあうことで、今までにない発想と設計で物を作ることが出来るからである。欧米では設計を含めた技術的課題に早くから着目し、装置と材料およびプロセス技術の研究開発が早くから行われ、各産業分野で実用化に向けた取り組みが進んでいる。その結果装置を含めた AM 技術によるものづくりは、大きく日本を引き離しているように思われる。この度は当社が取り扱っている以下の欧米の金属 3D 造形技術各種の概要とそれぞれの実用例を紹介した。

金属積層造形の種類

